

上海映画めぐり



Movie Tour in Shanghai

上海市観光局

上海～映画芸術のランドマーク

100年前、海の向こうから映画がもたらされた日から、上海とは切っても切れない関係だった映画。ここ数年は、頻りに世界的映画にも登場し、上海は名実ともに映画芸術のランドマークとなった。映画のカメラには、それぞれの街がそれぞれの姿で切り取られている。

上海の場合、それは現代を投影する陸家嘴であり、歳月を重ねた外灘であり、親しみやすい市井の石庫門建築であり、柔らかな小川の流れてあり…。映画は、上海特有のそうした風景を、ひとりひとりの心の奥深くに刻み付ける。

上海が関わる映画は誰の心の中にもあり、潜在意識のなかで、いつもそのシーンを重ね合わせている。そして無意識のうちに映画のワンシーンを追いかけて、その場面を経験したり、感じたりしている。つまり、時空のなかで交錯する上海と映画には、自分の影も映っているのだ。そんなふうに、映画を道標に上海をめぐり、この街のランドマークを探してみたいか。

レッドカーペットに眩い「スター」が集う夜

上海に、そして国際映画祭に人々の注目が集まり、星も眠らない季節がまたやってくる。記される物語、編集の魔法、映像の芸術、音楽とファッションの祭典、集結する大スターたち…。上海が唯一無二の街であるのは、映画があればこそ。

★★★★★これだけは押さえておきたい

上海国際映画祭～中国で初めて国際映画製作者連盟の公認を受けた国際編映映画祭。第1回は1993年10月に上海で開催され、第5回(2001年)からは毎年1回、初夏に開催されるようになった。大作映画が集結するほか、大スターもレッドカーペットに登場し、眩い上海の夜にいつもの輝きを添える。

時期: 毎年6月、期間は9日間

★★★★★これまでの記録

上海国際映画祭の歴史受賞記録(2013年時点)

最多ミネート監督: 霍建起

最多受賞監督: 高群書

最多受賞監督: ホスロー・マサーミー

最少主演女優賞: 李馨巧

最多部門同時受賞者(3部門): ユーリ・ポイコフ

上海映画史を詳しく知りたいなら、

上海映画博物館は外せない

上海映画博物館は、上海映画100年の魅力をアピールするとともに、映画関係者や映画の事柄・背景にまつわる物語をいきいきと展示し、映画文化を知りたい人々の欲求を満たす映画の聖地である。同時に、上海映画(ひいては中国映画)の重要な展示窓口のひとつにもなっている。博物館は4つのテーマ別展示エリアと、5号スタジオ・芸術映画ホールから成る。

◎ 9:00～17:00(チケット販売は16:30まで)、月曜休館

◎ 徐匯区漕浜北路595号

◎ 60元

◎ 軌道交通1、4号線「上海体育館」駅下車

More Discovery More Experience

 <http://www.meet-in-shanghai.net> English / 中文 / Français

<http://www.shanghaiinfo.com> 日本語

<http://www.shanghaiatip.net> 한국어

上海観光ホットライン 021-962020

☒ アドレス	☎ 電話	🌐 ウェブサイト	🕒 営業時間
☎ 入場料	☎ アクセス		
623ZH(R)-2014-4000		このパンフレットの情報収集の締め切りは2014年5月です	

特色ある映画館を巡る旅

映画館は不思議な場所だ。マルチメディアシアターでは、海中を漂ったり、波のしぶきを受けたりする感覚を味わえる。IMAXシアターでは、特殊効果の立体感のなかに身を置くことができる。2人の甘い時間を過ごすなら、やはりカップルシアターだろう。

マルチメディアシアター

大光明電影院(文峰広場店)
特徴: 先進的な設備で、高い4D効果を実現。座席の確率が高く、特別価格チケットも常時発売している。
☒ 上海市張楊北路801号
☎ 021-22062967
◎ 軌道交通6号線「五連路」駅下車、2号出口すぐ

海上国際影城(ヒマラヤ店)
特徴: すっきりとした新しくきれいな内装。音響効果が高くシートが快適で、ホールも静か。
☒ 芳甸路1188弄ヒマラヤセンター7～8階
☎ 021-60457099
◎ 軌道交通7号線「花木路」駅下車、3号出口から南に徒歩200メートル

上海永華電影院
特徴: 素晴らしい4D効果。一般ホールも視聴覚効果が高い。交通アクセスがよく、食事やショッピングも一か所OK。
☒ 虹橋路1号 徐家匯港匯廣場6階
☎ 021-64076622
◎ 軌道交通1、9、11号線「徐家匯」駅下車、12号出口から港匯廣場へ徒歩すぐ

上海科技馆電影院
特徴: 雰囲気異なる4つの映画館(IMAX立体大スクリーンシアター、iWERKS4Dシアター、IMAXドームシアター、スペースデジタルシアター)がある。リアルな効果で、その場にいるかのような臨場感を楽しめる。
☒ 浦東新区世紀大道2000号
☎ 021-68622000
◎ 軌道交通2号線「上海科技馆」駅下車

上海野生動物園6D映画
特徴: エンターテインメントの360°視聴を初めて導入。リアルな映像と音響に取り囲まれ、映画の中にいる感覚が楽しめる。子供に大人気。
☒ 上海野生動物園正門広場南側
8:30～16:30
☎ 幻想海洋館
◎ 軌道交通16号線「野生動物園」駅下車

ドライブインシアター

後灘汽車影院
特徴: 広々とした博大大公園内の巨大なレース場があり、特大スクリーンと最高の音響効果を備えている。娯楽設備が完備されているほか、テントの貸し出しもあり、まさに「野外と映画の素敵な出会い」。
☒ 浦東新区(世博園)国展路189号
☎ 軌道交通7号線「後灘」駅下車
国展路と世博大道の交差点または国展路と後灘路の交差点

古い建築物を利用した映画館

大光明電影院
建築の特徴: 欧米建築の雰囲気を持つ美しい外観で、1930年代にタイムスリップしたような錯覚を覚える。現在は上海市の重点保護文化財となっている。
歴史: 1928年に着工、12月23日には京劇俳優の梅蘭芳氏がテープカットを行った。1933年にポルトガルの建築家ヒューデック氏の設計で再建されると、巨大な銀幕と立体音響を使ったアジア初の映画館として、その豪華な設備から「極東一の映画館」と称えられた。
☒ 南京西路216号
☎ 021-63274260
◎ 軌道交通1、2、8号線「人民広場」駅下車

国泰電影院
建築の特徴: 鉄筋コンクリート構造で、外壁は深紅の泰山レンガを白色でコーキングした典型的なアールデコ様式。
歴史: 1930年建設。鴻達洋行が設計し、1932年1月1日に正式営業が開始された。開業当日、「申報」(上海新聞)の広告に掲載されたキャッチコピーは、「上海映画館を支配するのは豪華と壮麗、現代科学の粋が成したの精緻と快適」。
☒ 黄浦区匯海中路870号(茂名南路との交差点)
☎ 021-54040415

蘭馨・悦立方
建築の特徴: 極めて精緻に造られた復古調の2階建。20世紀の改革開放後によく見られた灰褐色の外壁が今も残る。
歴史: 前身は1980年代に完成した浦東新区初の3つ星映画館「蘭馨電影院」で、どの世代の人々の人生にも、色褪せない美しい印象を残している。2013年にリノベーションされたのを機に、「蘭馨・悦立方」と名称を改め、映画上映・演劇上演・芸術展示等に利用できる新型のカルチャー・コンプレックスとして生まれ変わった。
☒ 浦東新区張楊路400号
☎ 021-58765103

カップル向けの映画館

星美正大
特徴: 中国初のエジプトをテーマにした映画館。シートはかなりゆつかりで、カップルがどんな姿勢で座ることもできるため、長時間の映画も楽しく見られる。
☒ 浦東新区陸家嘴西路168号正大廣場8階(東方明珠塔近く)
☎ 021-50495055、50478026
◎ 軌道交通2号線「陸家嘴」駅下車

UME
特徴: 大胆な色合いの装飾で、従来の薄暗い映画館のイメージを一新。カップルシートは自動的にリクライニングするよう設計され、究極の映画体験を楽しめる。
☒ 黄浦区興業路123弄新天地南里6号5階(馬当路近く)
☎ 021-63733333
◎ 軌道交通10号線「新天地」駅下車

慶春電影院
特徴: 超大型スクリーンと先進的な放映設備で、快適な視聴が可能。隣り合うシートは、肘掛を上げることができ、恋人と密着もOK。
☒ 徐匯区田林路140号 越界創意園15棟2階(蒼梧路近く)
☎ 021-33676660
◎ 軌道交通9号線「桂林路」駅下車

「スタジオ21」上海の映画・ドラマロケ地一覧



★ 浦東新区 ★
環球金融中心觀光庁(ワールドフィナンシャルセンター 觀光ホール)
浦東新区世紀大道100号
☎ 021-50475101
◎ 軌道交通2号線「陸家嘴」駅下車

★ 黄浦区 ★
思南公館
☎ 021-34019998
☒ 黄浦区思南路55号
◎ 軌道交通10号線「新天地」駅下車
和平飯店
☎ 021-63216888
☒ 黄浦区南京東路20号
◎ 軌道交通2、10号線「南京東路」駅下車
老碼頭
☒ 上海市黄浦区中山南路505弄
◎ 軌道交通10号線「豫園」駅下車

★ 虹口区 ★
浦江飯店
☎ 021-63246388
☒ 虹口区黄浦路15号
1933老場坊
☎ 021-68881933
☒ 虹口区溧陽路611号
◎ 軌道交通4、10号線「海倫路」駅下車
外灘茂悦大酒店(ハイアット・オンザバンド)
☎ 021-63931234
☒ 虹口区黄浦路199号

★ 普陀区 ★
月星環球港
☎ 普陀区中山北路
◎ 軌道交通3、4号線「金沙江路」駅下車

★ 楊浦区 ★
上海国際時尚中心
☎ 21-60708200
☒ 楊浦区楊樹浦路2866号

★ 金山区 ★
楓漚古鎮
☎ 021-57355555
☒ 金山区楓漚鎮中心

★ 上海科技館 ★
上海科技館
☎ 400-1100555
浦東新区世紀大道2000号
◎ 軌道交通2号線「上海科技馆」駅下車
中華芸術宮
☎ 400-9219021
浦東新区南南路205号(国展路近く)
◎ 軌道交通3号線「中華芸術宮」駅下車
新場古鎮
☒ 浦東新区新場鎮(東後老街×新場大街)

★ 松江区 ★
敏楽谷
☎ 021-33552222
☒ 松江区佘山鎮林湖路888号
◎ 軌道交通9号線「佘山」駅下車
辰山植物園
☎ 021-37792288
☒ 松江区辰花路3888号
◎ 軌道交通9号線「洞涇」駅下車

★ 嘉定区 ★
古猗園
☎ 021-59122225、59127883
☒ 嘉定区南翔鎮滙宜公路218号
◎ 軌道交通11号線「南翔」駅下車

★ 宝山区 ★
上海宝山区運中心
☒ 宝山区淞北路251号
◎ 軌道交通3号線「水産路」駅、「淞濱路」駅下車
閘道園
☎ 021-66860859
☒ 宝山区潘涇路2888号(潘涇路×市一東路)

★ 青浦区 ★
朱家角古鎮
☎ 021-59240077
☒ 青浦区朱家角古鎮新風路
東方綠舟
☎ 021-59233000
☒ 青浦区滬青平公路6888号
◎ 8:30～16:30

「上海コーリング」

公開日: 2012年8月10日
シーン: 外灘、静安寺、老碼頭(映画では上海の雰囲気を表す導入映像に使用)。天津路と福建路の交差点、石潭弄、五福弄(主人公が自転車上海の古い横町を巡り、古き良き時代の上海を感じるシーン)。歩高里(典型的な上海の横町。登場人物のアール上海女子である芳芳がここに住んでいる)。
監督: 夏俤
出演: ダニエル・ヘニー、エリザ・クーベ
ロケ地: 外灘、静安寺、老碼頭、歩高里、天津路と福建路の交差点、石潭弄、五福弄
観光体験: オールド上海の雰囲気を探る人なら、誰でも横町の雰囲気にこだわりのあるだろう。年季が入った石門造りの住宅、赤レンガの壁から伸びる物干し竿に掛けられた洗濯物、卵のそばでお茶をすすりながら将棋を指す老人…。ふと頭を上げて遠くを見れば、周囲は近代的なビルに取り囲まれている。そんな新旧の滋味をしみじみと噛みしめれば、上海といふ街の懐の深さに感嘆せざるをえなくなる。

【田子坊】
スポット紹介: 石庫門造りの小さな横町には、小ぢんまりしたショップが多数隠れており、しかもどのショップも非常に個性が。昔ながらの市井の雰囲気と最先端のアイテムがふつかりあい、融け合った、大人気の「クリエイティブ横町地帯」。
必見ポイント: 複雑に入り込む上海の横町(弄堂)とオリジナルの工芸品。
 ☎ 黄浦区泰康路210弄、248弄、274弄
 ☎ 軌道交通9号線「打浦橋」駅下車

【張家花園】
スポット紹介: 張家花園は上海に現存する最大の石庫門集落で、かつては1920~30年代に「不動産王」と呼ばれた孫春生が所有する太陽公寓(マンション)だった。鮮やかな赤レンガに赤い瓦、スチール製の装飾に独特のおもむきがある。
必見ポイント: 味わい深い西洋庭園(西洋式をメインとした、中国と西洋の融合様式)。
 ☎ 南京西路以南、石門一路以西の泰興路南一帯

【外灘】
スポット紹介: 黄浦江河畔の「万国建築博覧会」は世界的に有名。100年前に「十里洋場」(外国人が集まる場所)と言われた場所は、現在、唯一無二の新外灘として生まれ変わっている。
必見ポイント: それぞれの建物が持つ、時代を経て変わらない雰囲気と100年分の物語。
 ☎ 黄浦区中山東一路、中山東二路(外白渡橋と新開河路の間)

【老碼頭】
スポット紹介: 黄浦江を臨む横町と昔ながらの石庫門集落は、まるで時の流れが止まったよう。そんな場所に、想像がつかないようなアート、カルチャー、ビジネス、そしてトレンドが隠されている。
必見ポイント: トrend見本市のようなクリエイティブパーク、川辺のレストランの食事で景色。
 ☎ 黄浦区中山南路505弄



「タイニータイムズ(小時代) I & II」

公開日: 2012年6月27日、2013年8月8日
シーン: 上海大学、外白渡橋、外灘、上海国際時尚中心など(「タイニータイムズ」には上海ならではのランドマークが多く取りあげられている。例えば、顧里と宮路が3度目に話しかけるシーンは、ハイアットオンザバンド上海の「ビューパー」4人の登場人物が出演するシーンは上海大学、パートIIラストの「略奪婚」や「雪合戦」のエピソードいずれも上海展覧館中心で撮影されている)。
監督: 郭敬明
出演: 楊冪、柯震東、郭采潔、郭碧婷、謝依霖、陳学冬、鳳小岳、姜潮、杜天皓、李悅銘、商侃
ロケ地: 上海大学、外白渡橋、外灘、上海国際時尚中心など
観光体験: 「タイニータイムズ」は上海と同様に、プチブルのライフスタイルと切り離すことができない、外灘のオープンテラスのバーで夜景を眺めたり、黄浦江の川辺でロマンチックな火花を楽しんだり、はまた1933老場坊で、クリエイティブな雰囲気や体験するのにも、様々にカリカチュアされた上海の姿が感じられるはずだ。

【1933老場坊】
スポット紹介: 1930年代の建築芸術と生産技術が完全に融合した典型的な作品。多くの世界的トップブランドから支持されている。
必見ポイント: 古代ローマバシリカ様式の建築物、不定期に開催される演劇とファッション発表会。
 ☎ 10:00~18:00
 ☎ 虹口区溧陽路611号
 ☎ 軌道交通4、10号線「海倫路」駅下車

【上海国際時尚中心】
スポット紹介: 100年の歴史を持つ建築物の文化と黄浦江河岸線の自然が融合している。高級スパ、多目的ショースペース、ファッション製品倉庫、クリエイティブオフィス、飲食娯楽、デザイナーズ工房という6つの機能をもつ。
必見ポイント: 様々な有名ブランドのアウトレット。
 ☎ 11:00~21:00(月~金)、10:00~21:00(土日)
 ☎ 楊浦区楊樹浦路2866号(内江路近く)
 ☎ 021-65691081、60708200
 ☎ 地下鉄4号線「楊樹浦路」駅下車、135番または60番・577番バスに乗り換えて「楊樹浦路・内江路」で下車。



「101回目のプロポーズ」

公開日: 2013年2月12日
シーン: ホテル「水舎」、「ルーズヴェルト・ワインセラー」、ハイアット・オン・ザ・バンド上海の「ビューレストラン」(叶薰と許葱の結婚式シーンは沐恩堂でロケ。叶薰のコンサートの屋外広告が掲示されていたのは上海音楽庁。黄達の工事現場のシーンは1933老場坊で撮影された)。
監督: 陳正道
出演: 林志玲、黃渤、秦海璐、高以翔
ロケ地: 「水舎」、「ルーズヴェルト・ワインセラー」、ハイアット・オン・ザ・バンド上海の「ビューレストラン」
観光体験: 名シーンの現場を黙々と巡ろうと思うのは、愛を探してみたいから。ふたりが初めて出会う外白渡橋、思いが通じた外灘、プロポーズした和平方飯店、結婚式を上げた沐恩堂…。101回目のプロポーズに登場した実際の場所を巡り、それぞれのシーンを思い返すとき、人はひとつの街の記憶を通じて、永遠の愛を見つけるのかもしれない。

【ハイアットオンザバンド上海 ビューレストラン】
スポット紹介: 「ビューレストラン」は様々なコンセプトを持つ空間。プライベートな居場所という概念がさりげなく店内に体现されている。
必見ポイント: あたたかくアットホームな雰囲気の中で楽しむ外灘の雰囲気と浦東の摩天楼。
 ☎ 021-63931234
 ☎ 虹口区黄浦路199号 西楼30階

【和平飯店】
スポット紹介: 外灘の万国建築群の見本とも言えるランドマークで、ゆったりとした風格がある。クラシックな装飾の中にも上品さが失われていない。
必見ポイント: 欧風彫刻が施された回転扉の向こうに隠された、クラシックな装飾の色褪せない華やかさ。
 ☎ 021-63216888
 ☎ 黄浦区南京東路20号
 ☎ 軌道交通2、10号線「南京東路」駅すぐ

【水舎】(上海水舎酒店)
スポット紹介: 階下は上品で繊細な雰囲気のレストラン。最上階のバルコニーはバーにあつており、黄浦江が見える素晴らしいロケーション。ホテルは思わせない雰囲気をとどめたドラマティックな場所となっている。
必見ポイント: 円形のウォーターベッドがムード満点。
 ☎ 黄浦区毛家園路1~3号
 ☎ 021-60802988

「LOOPER/ルーパー」

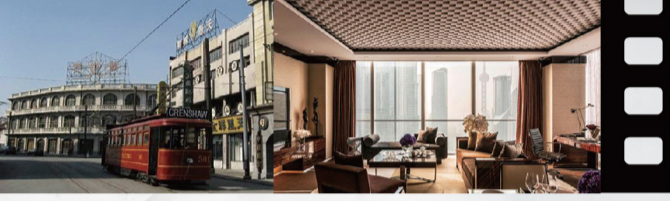
公開日: 2012年9月28日
シーン: 陸家嘴、外灘、車塚撮影制作基地(主演ジョセフの上海市街地での爆発シーンは、車塚撮影制作基地で撮影された。陸家嘴や外灘などのロケ地は、未来都市を表現する重要なポイントになっている)。
監督: ライアン・ジョンソン
出演: ブルース・ウィリス、ジョセフ・ゴードン・レヴィット
ロケ地: 陸家嘴、外灘、車塚撮影制作基地
観光体験: 高くそびえる東方明珠塔、林立する現代建築、美しい黄浦江、古めかしくひっそりした横町、賑やかでしゃれた外灘…。上海を俯瞰すると同時に、主演のジョセフのように「中国は未来そのものだ!」と興奮することだろう。

【車塚撮影制作基地】
スポット紹介: 有名な映画・テレビの撮影所であり、婚礼写真の屋外撮影ポイントでもある。オールド上海の市井の雰囲気や、ヨーロッパ風の建築物があるだけでなく、様々な映画の撮影秘話もそこには隠されている。
必見ポイント: 運が良ければ、有名人の撮影現場に遭遇することも。
 ☎ 松江区車塚鎮北松公路4915号
 ☎ 021-57601627、57600008

「007/スカイフォール」

公開日: 2013年1月21日
シーン: 高架道路を含む延安路、浦東の陸家嘴や銀城東路などの摩天楼群(ボンドの運転シーンでは、上海でベンツS300を走らせ、暗殺者を追跡している。また、ボンドがプールで泳ぐシーンがあるが、このプールはビルの高層階にあり、上海の夜景が余すところなく見える)。
監督: サム・メン德斯
出演: ダニエル・クレイグ、ジェディ・デンチ、ハビエル・バルデム、ベン・ウィショー、レイフ・ファインズ
ロケ地: 陸家嘴金融区、延安路高架道路、浦東空港、フォーシーズンズホテル
観光体験: 陸家嘴を車で飛ばすのもなかなか悪くない。摩天楼が林立する魅惑の繁華街を背にして、スピードを上げれば、気分は無敵のスパイ007だ。もちろん、正しい007としては、フォーシーズンズホテルのプールで、豪華絢爛たる脚本を主演・監督することも忘れなく。

【フォーシーズンズホテル上海浦東】
スポット紹介: 細部まで手抜きのない上質なハードウェアと、質感の良いインテリア。立地もサービスも一流だ。
必見ポイント: 窓から臨む賑やかな陸家嘴の景色。
 ☎ 浦東新区世紀大道210号 二十一世紀大厦30~41階
 ☎ 021-20368888



「her/世界でひとつの彼女」

公開日: 2014年1月10日
シーン: 陸家嘴、五角場(主人公が陸家嘴のルーブ橋を毎日通る。ヒマラヤセンターや五角場は未来感を感じさせる背景として使用されている)。
監督: スパイク・ジョンソン、クリス・ブラット、スカーレット・ヨハンソン
出演: エミリー・アダムス
ロケ地: 陸家嘴、五角場、ヒマラヤセンター
観光体験: 上海が「魔都」と呼ばれる理由のひとつは、数々の風変わりな建築物。陸家嘴の摩天楼はそれぞれルーブ橋で連結され、ステンレス製の手すりの曲線が延々と続いて、未来都市に在るかのような錯覚を感じる。ヒマラヤセンターや五角場といった変わった建物も、ユートピア風の大都市が眼前に現れたような気分させられる。

【五角場】
スポット紹介: 上海で最も人気のある商圏のひとつで、「五角場」という名前は、放射状に広がる5本の道が交差することから命名された。高架上のシンボル「イースターエッグ」は、アーティストの陳逸飛氏の手による傑作。
必見ポイント: 周囲を取り巻く多数のショッピングモール。
 ☎ 楊浦区邯郸路・四平路・復興路・翔殷路・淞滬路の5本の幹線道路が交差する五支路



「ミッションインポッシブル3」

公開日: 2006年5月5日
シーン: 東大名路と交差する永定路という名の路地(現在は閉鎖されている)、背景には遠く東方明珠塔と金茂大廈が映っている。
監督: ジョージ・クルーセン
出演: トム・クルーズ、ヴァーグ・レイムス、マギー・Q、フィルIPP・シーモア、ホフマン
ロケ地: 陸家嘴金融区
観光体験: 「ミッションインポッシブル3」を視て、陸家嘴でのトムのスリリングな行動に感銘を受けた人は、環球金融センターの観光ホールに登って、透明な床に立ち眺めるといい。遠くには巨大な高層ビルが林立し、映画に登場した中銀大廈や太平洋保険大廈の屋根も見える。ガラスの壁伝いにバトルを繰り広げたトムの姿がよみがえり、きつとテンションが上がるはずだ。

【環球金融センター】(ワールドフィナンシャルセンター)
スポット紹介: 高さ474メートルに位置するハリオンは、床が透明に設計されており、雲の中を散歩しているような不思議な気分を味わえる。
必見ポイント: ツーリストホール、ツーリストブリッジ、ツーリストハリオン。
 ☎ 浦東世紀大道100号
 ☎ 4001100555
 ☎ 180元/人(94階+97階+100階)

【金茂大廈】
スポット紹介: 中国式の塔の風格と西洋式の現代建築技術が融合した外観で、高さ340.1メートルの観光ホールから外を展望すると、大上海の景観をことごとく目に焼き付けることができる。
必見ポイント: 88階の観光ホールから見下ろす美しいホテルの中庭。
 ☎ 浦東新区世紀大道88号
 ☎ 021-50475101
 ☎ 120元/人

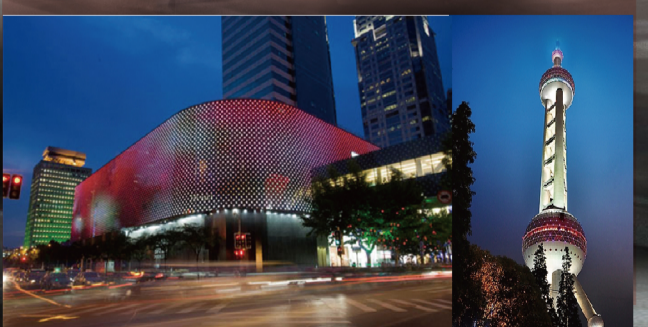


「トランスフォーマー2」

公開日: 2009年6月24日
シーン: 淮海路、東方明珠塔(映画冒頭で、オートボットのリーダーであるオプティマスプライムがディセプティコンの残党を掃討するため上海にやってくるが、途中で強大な敵と遭遇し、熾烈な戦いを繰り広げる。その途中で上海の観光スポットや商業エリア、古い住宅街などを多数通り過ぎる)。
監督: マイケル・ベイ
出演: シェイク・ラブーフ、ミーガン・フォックス、ジョン・タクワーロ、ジョン・ボイト
ロケ地: 淮海路、東方明珠塔
観光体験: 淮海路に立って、映画の光景を思い浮かべると、帝国輸入人から淮海路・東方明珠塔に至るまでの壮絶なバトルシーンがよみがえるようだ。これらの上海のランドマークが、大作映画の最高のバックグラウンドとなるべく誕生していることに、改めて感嘆せざるを得ない。

【淮海路】
スポット紹介: かつて上海では知らぬ者のなかった「飛龍路」は、今や「東洋のシャネゼリゼ」と呼ばれ、上海近現代史の縮図として、この上海のモダンと繁栄を象徴している。
必見ポイント: ルイ・ヴィトン、カルティエ、バーバリー、ティファニーといった一流ブランドの旗艦店、K11購物芸術中心や大上海時代広場などの国際的な高級ショッピングモール。
 ☎ 黄浦区淮海中路

【東方明珠塔】
スポット紹介: タワーの上から上海の全貌を俯瞰し、黄浦江兩岸の美しい景色を一望できるだけでなく、バラエティ豊かな娯楽もあり、とことん楽しめる。
必見ポイント: 上海都市歴史発展陳列館、スペースカプセル、旋回レストラン。
 ☎ 浦東世紀大道1号
 ☎ 021-58791888
 ☎ 160元/人(上部球体+下部球体(ワンアトラクション含む)+陳列館)



映画の足跡を訪ね、主役を演じてみる

上海には映画監督の目にとまったロケ地が無数にある。高層ビルが林立する陸家嘴で、「ミッションインポッシブル3」のスリルを体験することも、外灘で「タイニータイムズ」(小時代)のプチブル気分を味わうこともできる。お気に入りのシーンを訪ねる旅を計画し、上海で映画の主役を演じてみよう。